

はびきの市民大学

令和7年度 単位認定講座 募集要項

前期

- 【場 所】 羽曳野市立生活文化情報センター(LIC はびきの)内施設
- 【定 員】 講座①～⑤各 60 人 ※先着順。定員に達し次第締め切りとなります。
- 【申込期間】 4月13日(日)～5月24日(土)
- 【受講料】 講座①～⑤各 3,000 円
- 【申込方法】 ①来館・②インターネット(はびきの市民大学のホームページ)・③電話
※①・②・③の数字は申込優先順位です。
- 【支払方法】 来館・銀行振込
 - ⚠ 4月29日(火)、5月3日(土)～6日(火)は、祝日のため来館・電話での申込はできません。
 - ・初日は電話が繋がりにくい場合がございます。
 - ・複数名分を一度にお申し込みすることはできません。
- 【対 象】 市内及び市外を問わず、どなたでもお申し込みできます。
 - ⚠ 申込に来館された場合、お支払いは同時に行っていただきます。事務局が案内する期日内に、受講料をお支払いください。一旦、納付された受講料は返金できません。
 - ・来館でのお支払いは9時00分～17時00分まで
 - ・お支払いは現金のみ

※駐車場(有料)には限りにありますので、公共交通機関をご利用ください。
※内容については予告なく変更になる場合がございます。
※障害への配慮が必要な場合はご相談ください。
※情勢により、感染予防対策をお願いする場合がございます。
ご理解、ご了承のほどお願いいたします。

【個人情報の取り扱いについて】

- 1.ご提出いただきました個人情報につきましては、個人情報の保護に関する法律に基づいて適切に管理いたします。また、株式会社みのりの里「個人情報保護方針」のもと適切な取り扱いを致します。
- 2.ご提出いただきました個人情報は、はびきの市民大学事務局が主催する講座の運営、受講生募集を行う目的の範囲内で利用させていただきます。
- 3.ご提出いただきました個人情報は、次の場合を除き、ご本人の同意なしに第三者に提供することはありません。
 - (1)講座実施にあたり、講座を担当する講師または講座委託会社に受講者のお名前、年代、性別、受講履歴を提供すること。
 - (2)公的機関からの法令に基づく照会を受けた場合。

<お問合せ>

はびきの市民大学(業務受託者:株式会社みのりの里)
〒583-0854 大阪府羽曳野市軽里1丁目1番1号
羽曳野市立生活文化情報センター(LIC はびきの)内
【TEL】072-950-5503 【FAX】072-950-5650
受付時間 9時00分～17時30分(祝日・振替休日・年末年始を除く)



はびきの市民大学
ホームページ



1
単位

日曜日 10時30分～12時00分

「ことば」「くらし」「コミュニケーション」など大阪について、様々な視点から、大阪の歴史を深く学びましょう。第6講義では、大阪くらしの今昔館にて、常設展と企画展を鑑賞する現地講義を行います。江戸時代にタイムスリップして、町なみを歩きましょう。



①大阪の今昔 -ことば・くらし・コミュニケーション-

1	6/1	大阪のことばの歴史	関西大学 教授 森勇太
2	6/8	大坂から大阪へ 都市のくらしと住まいのかたち	大阪くらしの今昔館 学芸員 深田智恵子
3	6/15	話芸にみる大阪弁のコミュニケーションスタイル	関西大学 教授 日高水穂
4	6/22	大阪府方言の動向-地域差と世代差を軸に考える-	奈良大学総合研究所 特別研究員 岸江信介
5	6/29	大阪府方言と近畿諸方言との関連をさぐる	
6	7/6	現地講義:江戸時代にタイムスリップ 今昔館の町なみを歩く	大阪くらしの今昔館 学芸員 深田智恵子

※第6講義は、現地講義となります。詳細は、別途お知らせいたします。
※現地講義では、交通費や入館料が別途必要となります。

1
単位

火曜日 14時30分～16時00分

「浮世絵」は、モネやマネ、そしてゴッホといった印象派の画家たちに大きな影響を与えた存在として有名で、西欧世界における「ジャポニスム」を象徴する美術事象です。本講座では、浮世絵の歴史、浮世絵のメディア的側面、浮世絵が取り上げたテーマ、そして歌麿や写楽、広重といった著名な浮世絵師の画業までをお話しします。



②浮世絵の魅力

1	6/10	風俗画から浮世絵へ～浮世絵の成立～	大阪公立大学 文学部 教授 菅原真弓
2	6/17	江戸時代の「メディア」浮世絵～浮世絵の機能に着目して～	
3	6/24	葛屋重三郎と黄金期の浮世絵～歌麿、写楽～	
4	7/1	浮世絵の華・美人画～春信、清長、歌麿、英泉、そして近代～	
5	7/8	観光ガイドブック?～広重の街道絵を読み解く～	
6	7/15	浮世絵、海を渡る～「ジャポニスム」概論～	

単位について



年限に関係なく、合計24単位を修得された方へ「はびきの市民大学学士」の学位記を授与します。合計50単位を修得された場合には、羽曳野市長及びはびきの市民大学学長より表彰があります。

- 単位認定講座で所定の出席日数があり、かつ提出のあったレポートの内容が所定の課題を修得したと認められる場合は、単位を修得することができます。
- 単位の認定を受けるには、レポートの提出が必要です。レポートは、受講した講座に関するものであれば内容は問いません。提出の締め切りは最終講義日の翌月末です。各講座により異なりますので、ご注意ください。

※詳細は、はびきの市民大学のホームページまたはお電話でお問い合わせください。

1 単位 水曜日 14時30分～16時00分

トランペット、クラリネット、サクソという楽器を通して見たジャズの歴史。現代の音楽に色濃く影響を与える音楽の発展を実演もまじえながら分かりやすく解説する。



③ジャズの歴史

1	6/18	ジャズトランペッターの歴史 (ジャズ音楽の発展と共に)	大阪音楽大学・大阪音楽大学短期大学部 ジャズ/トランペット 講師 広瀬未来
2	6/25	ジャズクラリネット史 vol.1 -創世記～スイングジャズ-	大阪音楽大学・大阪音楽大学短期大学部 ジャズ/クラリネット 特任准教授 鈴木孝紀
3	7/2	チャーリーパーカーから始まったビバップの歴史	大阪音楽大学ジャズ・パフォーマンス/ サクソ 講師 高橋知道
4	7/9	2000年代以降の現代ジャズの発展、新たな方向性	大阪音楽大学・大阪音楽大学短期大学部 ジャズ/トランペット 講師 広瀬未来
5	7/16	クラリネットのお話とジャズクラリネット史 vol.2～モダンジャズ以降におけるジャズクラリネットと世界のクラリネットミュージック～	大阪音楽大学・大阪音楽大学短期大学部 ジャズ/クラリネット 特任准教授 鈴木孝紀
6	7/23	ジャズで発展したサクソ・世界の音楽に与えた影響	大阪音楽大学ジャズ・パフォーマンス/ サクソ 講師 高橋知道

1 単位 土曜日 10時30分～12時00分

2025年は日本におけるラジオ100周年であり、ラジオというメディアについて考えてみます。アナウンサーやプロデューサーを中心に、阪神・淡路大震災の折の報道や、ラジオを通して聴取者に届けられてきた様々な音楽についても考察します。



④日本におけるラジオ100周年 ～ラジオというメディアを考える

学長企画講座

1	6/7	離れたところに届く声 電波というメディアの誕生	元NHKアナウンサー・大阪芸術大学放送学科 教授 住田功一
2	6/14	ラジオと昭和と音楽と—電波にのったヒット曲の一世紀	元毎日放送制作局長・ 現在大阪大学大学院在学中《音楽学》 寺西厚史
3	6/21	ラジオとテレビの違い	フリーアナウンサー・元朝日放送アナウンサー 村田好夫 はびきの市民大学学長 河内厚郎
4	6/28	ラジオから学んだこと	フリーアナウンサー・元朝日放送アナウンサー 村田好夫
5	7/5	ラジオと想像の旅	ラジオ大阪アナウンサー 原田年晴
6	7/12	コミュニティラジオの行方	元毎日放送プロデューサー・エフエム宝塚 取締役局長 温井甚佑

1 単位 土曜日 14時30分～16時00分

第1、2講義では、飛鳥時代から平安時代に至る阿弥陀仏信仰の展開をご紹介します。第3、4講義では、日本の仏教美術の源流ともいえる法隆寺を訪れ、近年の研究も交えてその見どころを紹介しします。第5、6講義では、西大寺系律宗の広がりや、河内地域の布教の拠点とされた羽曳野市西琳寺の五輪塔を中心にをご紹介します。



⑤仏教の教えとその美術

1	6/7	飛鳥・奈良時代の阿弥陀仏信仰	大阪大谷大学 名誉教授 梯信暁
2	6/14	平安時代の阿弥陀仏信仰	
3	6/21	法隆寺の美術を味わう	大阪大谷大学 専任講師 高志緑
4	7/5	現地講義：法隆寺の美術を味わう	
5	7/12	西琳寺五輪塔と西大寺系律宗の拡大	大阪大谷大学 特任教授 狭川真一
6	7/19	現地講義：西大寺中興叡尊墓所とその弟子の墓所を拝観する	

※第4・6講義は、現地講義となります。詳細は、別途お知らせいたします。
※現地講義では、交通費や拝観料が別途必要となります。



公開講座 (全1回)
ラベンダー蒸留とラベンダーローション作り

アロマセラピーで使う精油のほとんどは、水蒸気蒸留法という方法で作られます。本来は蒸留所で大きな釜を用いて行われますが、今回はガラスの蒸留器を使って行います。蒸留とはどのように行われるのか、ガラスの蒸留器を通して中の様子を見て頂きます。実習ではラベンダーローションをお作り頂きます。

5月31日(土)10時30分～12時00分

- 【会場】 LIC はびきの3階視聴覚室
 - 【受講料】 1,000円 (材料費含む)
 - 【講師】 AEAJ 認定アロマセラピスト/JAMHA 認定ハーバルプラクティショナー 坂下典子
 - 【定員】 40人 ※先着順
 - 【申込方法】 来館・電話・FAX
 - 【申込期間】 4月12日(土)～5月24日(土)
 - 【支払方法】 来館・銀行振込
- ※申込に来館された場合、お支払いは同時に行っていただきます。
事務局が案内する期日内に、受講料をお支払いください。
一旦納付された受講料は返金できません。

